

【共通確認事項】

ラムシムブ (サイラムブ) 前投薬：レスタミン (内服)  
 パクリタキセル前投薬：レスタミン (内服)、デキサメタゾン、フェフェジン (点滴)  
 催吐リスク分類：HECレジメンに関してはアプレピタント (イモド) ,5-HT 3拮抗薬,デキサメタゾンを使用

肺がんレジメン

レジメンコード	レジメン名称	薬剤名	1日投与量	投与時間	投与日	1コース期間	催吐リスク分類	備考：
—	LC-S1単独療法 6w4	S1：チカフル/ギマシル/チラシルカリム	80-120mg/Body	内服 1日2回 1回40mg/nf	Day1-28	6週間毎	LEC	患者状態によって3w2で治療する場合もあり
—	LC-ゲフィチニブ療法	イレッサ (ゲフィチニブ)	250mg/Day (副作用に応じて減量あり)	内服 1日1回 1回250mg	連日	-	最小度	EGFR遺伝子変異陽性の場合のみ
—	LC-エルロチニブ療法	タルセバ (エルロチニブ)	150mg/Day (副作用に応じて減量あり)	内服 1回150mgを食事の1時間以上前、又は食後2時間以降に1日1回経口投与 連日	連日	-	最小度	EGFR遺伝子変異陽性の場合のみ
—	LC-アファチニブ療法	ジオトリフ (アファチニブ)	40mg/Day (副作用に応じて増・減量あり)	内服 1日1回40mg 空腹時	連日	-	LEC	EGFR遺伝子変異陽性の場合のみ
—	LC-オシメルチニブ療法	タグリッソ (オシメルチニブ)	80mg/Day (副作用に応じて減量あり)	内服 1日1回 1回80mg	連日	-	-	EGFR遺伝子変異陽性の場合 (、他のEGFRチロシンキナーゼ阻害薬による治療歴を有し、病勢進行が確認されている患者では、EGFR T790M変異が陽性の場合のみ)
—	LC-ダコミチニブ療法	ビジンプロ (ダコミチニブ)	45mg/Day (副作用に応じて減量あり)	内服 1日1回 1回45mg	連日	-	-	EGFR遺伝子変異陽性の場合のみ
—	LC-クリゾチニブ療法	ザーコリ (クリゾチニブ)	500mg/Day (副作用に応じて減量あり)	内服 1日2回 1回250mg	連日	-	MEC	ALK融合遺伝子陽性、またはROS1融合遺伝子陽性の場合のみ
—	LC-アレクチニブ療法	アレセンサ (アレクチニブ)	600mg/Day (副作用に応じて減量あり)	内服 1日2回 1回300mg	連日	-	LEC	ALK融合遺伝子陽性の場合のみ、1次治療で使用
—	LC-セリチニブ療法	ジカディア (セリチニブ)	450mg/Day (副作用に応じて減量あり)	食後内服 1日1回 1回450mg	連日	-	MEC	ALK融合遺伝子陽性の場合のみであり、クリゾチニブ治療後の2次治療で使用
—								
—								

免責：本レジメン一覧は、医療従事者を対象にしたものであり、一般の方向けではありません。また本レジメン一覧を参考にレジメンを作成しないでください。当院では、一切の責任を負いません。